様式 1

倫理審査申請書

2026 年 7 月 31 日

医療法人社団東光会
牧野記念病院 院長 殿

申請者 谷口真人
氏 名(代表) 若木美咲 印

倫理委員会規定による審査を申請します。

1.課題名 患者に必要な水分摂取量を確保できるようになった要因の検討			※受付番号
2.代表者名	谷口 若木	所属 東館	職名 看護師
3.共同担当者名	川原 浅見	所属 東館	職名 看護師

4.概 要 (具体的に記載すること)

(1) 目的

入院患者において、必要な水分摂取量を確保することが困難な事例が多く、脱水や体調不良などにつながるケースが課題となっている。その課題に対し、新たな飲水チェック表の作成と使用、昼にカンファレンスの時間を設けて患者情報の共有と相談を行い、必要水分摂取量の確保に努めた。本研究では、看護チームとして必要水分摂取量の確保を達成できた症例を分析し、その達成に寄与した要因を明確にすることが目的となっており、この目的を達成できることでより良い看護提供を実現する。

(2) 対象及び方法

対象は当院に入院中で、必要水分摂取量の確保が課題となった患者、東館の看護師とする。方法として、看護記録及び診療記録を用いた後方視的検討により、水分摂取量の推移、実施した介入内容を調査・分析する。職員に対しては聞き取り調査を用いて看護職員の意識の変化の確認を行う。

(3) 実施場所及び実施期間

実施場所:医療法人社団東光会 牧野記念病院 実施期間:倫理委員会承認後 ～ 令和 8 年 9 月 30 日(予定)

(4) 審査を希望する理由

入院患者の診療記録等の個人情報を用いた後方視的研究に加え対応にあたった看護師への聞き取り調査(インタビュー)を実施する為、その実施にあたり倫理委員会の審査及び承認を得る必要があるため。

5.人間を直接対象とした医学的研究及び医療行為における倫理的配慮について

(1) 医学的研究及び医療行為の対象となる個人への人権擁護

対象者が特定されないよう、収集したデータは番号化・匿名化した上で取り扱い、個人が識別できる情報は研究に使用しない。データは施錠可能な場所で厳重に管理し、研究終了後は適切に廃棄する。

(2) 医学的研究及び医療行為の対象となる個人への利益と不利益

本研究は既存の診療記録を後方視的に調査するものであり、対象者への新たな侵襲や直接的な不利益は生じない。個人情報の取り扱いについては匿名化を徹底し、情報漏洩等の不利益が生じないよう配慮する。得られた知見は水分摂取管理に関する看護の質向上に資するものであり、間接的な利益につながると考える。

(3) 医学的貢献度

必要水分摂取量の確保が困難な患者に対し、チームとしてどのような要因・介入が有効であったかを明らかにすることで、脱水予防をはじめとする看護実践の質向上及び標準化に貢献できると考える。

(4) 医学的研究及び医療行為の対象となる個人に理解を求め同意を得る方法

本研究は診療記録を用いた後方視的研究であり、対象者への直接の接触は行わないため、院内掲示等により研究内容を公開し、対象者本人又は家族が拒否できる機会を保障するオプトアウトの方法により同意を得る。

6.その他の参考事項(本課題に関連した国内外の事情、文献など)

・京都府立医科大学医学部看護学科の看護研究「夏季における在宅要介護高齢者の脱水予防についての一考察」

・三洋学園大学看護学部看護学科、岡山大学大学院保健学研究科の看護研究「高齢者の脱水症予防のケアに関する文献的考察」

注意事項 1. 1～5 は必ず記入すること。

2. 審査対象となる参考資料があれば 2 部添付して下さい。

3. 申請受付日時は毎月末までとする。

4. ※印は記入しないこと。